



宇多野病院・

京丹波町病院・舞鶴赤十字・

福知山市民病院

大江分院が再編 統合ベッド縮小!?

政府は民間病院の再編も検討!!

地域医療を崩壊させるな!

患者の医療を受ける権利を奪うな!

こんなことしたら、
地域医療は守れな
い!!

厚生労働省は、9月26日、全国424の公立・公的病院に「再検証」の必要があるとして、2020年までに統廃合・再編・ベッド縮小などの計画を具体化することを都道府県に要求しました。

厚労省から名指しされた多くの病院は、地方都市の病床200床未満の中小病院です。これらの病院は、医師・看護師確保の困難など、診療機能拡充に様々な困難をかかえながらも、地域の住民・患者、難病患者のいのちと健康の砦として奮闘しています。地域や病院の実情を一切勘案することなく、画一的な基準で「再検証」を求めることは、地域の医療崩壊につながることは必至です。

厚労省が公立・公的病院の名前をあげて統廃合・再編を求めることは、住民の地方自治の本旨に反すると言わざるを得ません。

また、政府は10月28日の経済財政諮問会議で、民間病院の再編も必要と指摘しています。

私たちは、厚労省に対し、全国の公立・公的424病院に対する「再検証」を白紙撤回し、医師・看護師の増員など、すべての医療機関の存続拡充を図ることを求めます。

地域の医療を守るために、皆さんも一緒に声を上げましょう。



京都社会保障推進協議会

連絡先:京都市中京区壬生仙念町 30-2 ラボール京都 6F

京都医療労働組合連合会内 tel:075-801-8002